

2018 Kyoto Prefectural Yamashiro Regional Museum Winter Special Exhibition

きかくてん  
企画展

# 暮らしの道具 いまむかし

Kurashi no dōgu ima mukashi

2018年12月22日(土)～2019年3月21日(木・祝)

《休館日》 月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)  
年末年始(12月28日～1月4日)

《開館時間》 午前9時～午後4時30分

《入館料》 一般200円 小中学生50円

団体割引(有料入館者20名以上) 一般150円 小中学生40円

- 次の場合は入館無料  
満65歳以上の方/障害者手帳をお持ちの方とその介護者/  
小中学校の学校教育活動の場合
- 「きょうと子育て応援パスポート」が利用できます



さいほうばこ  
裁縫箱



すみび  
炭火アイロン



てんじふうけい  
展示風景

ふるさとミュージアム山城  
きょうと ふりつやましろうきょうど しりょうかん  
(京都府立山城郷土資料館)  
KYOTO PREFECTURAL YAMASHIRO REGIONAL MUSEUM



やまとばた  
大和機

この100年あまりの間にわたしたちの暮らしは大きく変化しました。それとともに、暮らしのなかで使われてきた生活道具もさまざまに変化してきました。

今回の企画展では、主に明治時代から昭和40年ごろにかけて家庭で使われていた生活道具を紹介します。**いま**(現在)と**むかし**(明治時代から昭和40年ごろ)の道具を調べていくと、その道具のことだけではなく、暮らしのうつりかわりについて知るることができるはずです。

古い道具のおばけ「つくもがみ」のみなさんのつぶやきに耳をかたむけながら、むかしの暮らしや道具について考えていきましょう。

ご家族そろってのご来館をお待ちしています。



ランプ



湯たんぼ



電話機

むかしの暮らしや道具のことなら  
おいどんたちに  
なんでも聞いてくれ

小学校3年生の  
社会科の学習にも  
活用していただ  
けます

洗濯板とたらい



いまとむかしの暮らしの道具には、どんなちがいがあ  
るのかな?

いっしょにお勉強  
しましょうね!

テル子さん

なべっち

くっしー

かまどん



オフィシャルサポーターつくもがみのみなさん

おちゃワン

「つくもがみ」って何かって?  
古くなった道具はときに魂をもっておばけになる  
んだぞう。それがボくら「つくもがみ」だぞう。  
みんないたずら好きだけど、むかしのことを  
いろいろ知ってるぞう。



やっくん



しゃもじい



交通のご案内

- JR 上狛駅下車徒歩約 20 分
- JR 木津駅下車タクシー約 5 分
- 近鉄山田川駅下車タクシー約 10 分
- R24/R163 上狛四丁町交差点東へ約 1.5 キロメートル

お問い合わせ

ふるさとミュージアム山城  
(京都府立山城郷土資料館)

主な展示内容

- |       |        |                      |
|-------|--------|----------------------|
| 衣     | 着物と道具  | 裁縫箱、足踏みミシン、炭火アイロンなど  |
| 食①    | 台所の道具  | かまど、羽釜、氷冷蔵庫など        |
| 食②    | 食事の道具  | 箱膳、飯びつ、飯ふご           |
| 住①    | 明かりの道具 | 燭台、行灯、提灯、ランプなど       |
| 住②    | 暖房の道具  | 火鉢、湯たんぼ、こたつ、練炭ストーブなど |
| 住③    | 洗濯の道具  | たらい、洗濯板、伸子、張板など      |
| 住④    | 風呂の道具  | 五右衛門風呂、手桶、金だらい       |
| 比べて学ぶ |        | 道具の移り変わり 電話機、電気釜     |

〒619-0204 京都府木津川市山城町上狛千両岩  
TEL.0774-86-5199 FAX.0774-86-5589  
E-mail:yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

ふるさとミュージアム山城 検索 <http://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-m/>

